



碑小学校特別支援学級4くみ 児童たちの作品

(2020年)

令和2年1月18日^土→2月2日^日 10:00～18:00
(ただし入館は17:30まで)

目黒区美術館

Meguro Museum of Art, Tokyo

〒153-0063 東京都目黒区目黒 2-4-36 tel.03-3714-1201 fax.03-3715-9328 <https://www.mmat.jp>

[主催] 目黒区立幼稚園・こども園長会、目黒区立小学校長会、目黒区立中学校長会、目黒区立特別支援学級設置校長会、目黒区教育会、目黒区美術館、目黒区、目黒区教育委員会

月曜日
休館

同時
開催

米国ジョージア州チェロキー郡
児童・生徒絵画作品展

「めぐろの子どもたち展」は、長きにわたり、区立幼稚園・こども園、小・中学校の子どもたちの日ごろの豊かな表現活動の成果を発揮し、鑑賞する場として、また、子どもたちと教職員、保護者や地域の皆さまが相互理解を一層深めていく機会として開催しております。

さらに、米国ジョージア州チェロキー郡の児童・生徒の絵画作品も展示しておりますので、あわせてご鑑賞ください。

子どもたち一人ひとりの作品への思いを感じ取っていただければ幸いです。



幼稚園・こども園

会場・本館2階 展示ロビー



子どもたちは、毎日の生活や遊びの中で心を動かす出来事に触れ、感じたことやイメージしたものを、描いたり、つくったりして表現することを楽しんでいます。幼稚園教育要領では、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」のうち、「豊かな感性と表現」において、様々な素材の特徴や表現の仕方への気づきや、友達同士で表現の過程を楽しむこと等が表記されています。子どもたちが何に心を動かし、どのように表現しようとしているのかを丁寧に読み取り、多様な素材や用具に触れながらイメージやアイデアが生まれるような環境を整え、豊かな感性や表現する力、創造性を育てています。子どもたちが、発達段階に応じて、のびのびと楽しみながら表現した作品をご覧ください。

小学校・図画工作

会場・本館2階 展示室A



「うわー、やってみたい。」「そうだ、いいこと思いついた。」「どう、こんな工夫したよ。」など、子どもたちは図画工作の時間の中で、材料に触れ、用具や手、また体全体の感覚を使って絵や工作を表します。子どもたちのキラキラと輝く瞳の奥には、常に新しく多様なイメージが沸き上がり、夢中の世界が広がっていきます。自分の思いを表したい、いろいろな人に自分の思いを伝えたい。そうした子どもたちの願いを感じ取りながら、どうぞご覧ください。

小学校・書写

会場・区民ギャラリー 地下1階



小学校では、文字を正しく整えて読みやすく書くために必要な技能を身に付けることを目指して、書写の授業を行っています。低学年では、文字の形に注意しながら筆順に従って丁寧に書くこと、中学年では、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くこと、高学年では、毛筆を使用して穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと、などができるように、子どもたちの発達段階に応じた指導を進めています。こうして身に付けた書写の力は、学習や生活の様々な場面で生かされています。これまで学習してきたことを生かし、子どもたち一人ひとりが心を込めて書いた作品をどうぞご覧ください。

中学校・美術

会場・本館2階 展示室B



中学校美術では、情感豊かな心を養うように授業を行っています。心を豊かに働かせて構想を練り、身に付けた技能を生かして制作を進めます。創作のプロセスから、思考力・判断力・表現力等に磨きをかけています。

また、鑑賞する活動を大切に、先達の作品から学んだり子どもたち同士お互いの作品を味わったりする時間を設けています。対話から新しい価値を生み出し、感性を磨く「学び」につながっています。

子どもたちの思考や表現の意図を想像しながらご覧いただければ幸いです。

中学校・書写

会場・本館2階 展示室C



文字は書く人の心を表すと言われていいます。子どもたちが書いた文字からも、心の在り様や豊かな個性が伝わってきます。中学校では、国語で学ぶ我が国の言語文化に関する事項の一環として書写があります。文字の大きさや配列などを理解し、楷書や行書、仮名の書き方などを学び「文字を正しく整えて書くこと」を身に付けるとともに、多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れる時間でもあります。技術的な上達とともに、文字を書くことで自身の内面と向き合った子どもたちの作品には、引き込まれるような魅力があります。本年度も、子どもたち一人ひとりが決意や思いを込めた豊かな表現を、ぜひご鑑賞ください。

米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展

会場・区民ギャラリー 地下1階



チェロキー郡は、アメリカ合衆国の南部、映画「風と共に去りぬ」で有名なジョージア州の州都アトランタの近くにありま。

目黒区からも作品を送っており、今回は交換交流としてチェロキー郡の児童・生徒から送られた作品を展示します。

特別支援学級 会場・本館1階 エントランスホール・ワークショップ室



特別支援学級は小学校5校、中学校3校が出展します。毎年、絵画、手芸、粘土、木工、陶芸など、幅広い分野の作品を皆さんに紹介しています。子どもたちの作品は、色使い、形状、発想などに個性の輝きが見られます。学級ごとに様々なテーマがあり、感性豊かな仕上がりになっています。図画工作や美術などの授業で、子どもたちが心を込めて一生懸命につくり上げた作品を、どうぞご覧ください。



JR山手線・東急目黒線
東京メトロ南北線・都営三田線
目黒駅下車徒歩10分

東急バス
権之助坂(目黒通り)下車徒歩5分、
田道小学校入口(山手通り)
下車徒歩3分

目黒区民センター敷地内

鑑賞の注意

出品者と家族に限り、その児童等の作品を撮影することができます。会場では筆記用具は鉛筆に限りま。

区民ギャラリー展示室へは本館横の独立した入口からお入りください。